

志桜小だより



カラー版を
ご覧ください。

11月号

学校ホームページ <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/shiozze/>

学校メールアドレス web-shio@hodatsushimizu.jp

ホームページは
こちらから

宝達志水町立志桜小学校

TEL 29-2052

FAX 29-2069

校長 宮下 慶子

- めざす児童像
- 目標をもち 自ら進んで学び よく考える知恵のある子
 - 強く しなやかな心をもち 温かな人間関係をつくれる子
 - 困難に打ちかつ 気力・体力のある子



4年生 お琴 体験教室 日本文化にふれる貴重な体験

10月20日、3名のお琴の先生をお招きして、お琴体験学習が行われました。4年生ほとんどの子ども達が始めてお琴に触れるので、興味津々の様子。まずは、1対1でお琴の演奏の仕方を教わり、その後は個人練習に励みました。約1時間後には、「さくらさくら」をおおむね弾けるようになりました。最後には、先生方の素晴らしい演奏を聴かせていただき、うっとりする時間を過ごしました。



こども川柳 入選

- 入選
「ミスをして落ち込む夜に流れ星」
5年 佐々木奏輔
- 入選
「希望とは未来へつむぐ道のこと」
5年 木村 朱里



くらしの絵コンクール

銅賞	4年	金子	阿楠
銅賞	5年	杉中	皇輝



朝の読み聞かせ 本との出会い、先生との出会い



10月20日の朝学習は、志桜小の先生方による「読み聞かせ」の時間でした。担任ではない先生によるその先生チョイスの本の読み聞かせでした。いつもとは違う先生との出会い、そして、本との出会いに子ども達は、わくわく&ドキドキのひとつときでした。読書の秋です。今回、出合った本をもう一度自分で読み直してみるのもいいですね。



朝日新聞 2025・10・7

「折々のことば」より

親がまずすべきことは、わが子の才能を最大限に評価できる独自のモノサシをもつことではないでしょうか。

コツコツ頑張る力、挫折してもへこまない明るさ、疲れていても親のことを気遣えるやさしさ、辛い時に素直に辛いといえる素直さなどの「才」を他人と比較してなくても子ども自身の中にみつけること、それが親の第一の務めだ。

おおたとしまさ



5年生 ビジネスアカデミー 何事も 段取り 八分！



11月4日に、5年生を対象にビジネスアカデミーがありました。小川地区から松月堂の松田さんをお招きし、お菓子作りの仕事やその苦労についてお話していただきました。

子ども達は、トキの上生菓子づくりを体験しました。あんこの丸め方やトキの顔の形にするための技、角ペラを使ったトキの羽の切り方を教わり、いざ！和菓子づくりの挑戦スタート！

当日の準備に3時間かけてくださった松田さん。「仕事は、段取り八分が大切。何事もいねいな準備があってこそ、うまくいくものです。」と、子ども達へメッセージをくださいました。



どこでもミュージアム 志桜小に 石川県立美術館が やってきた！

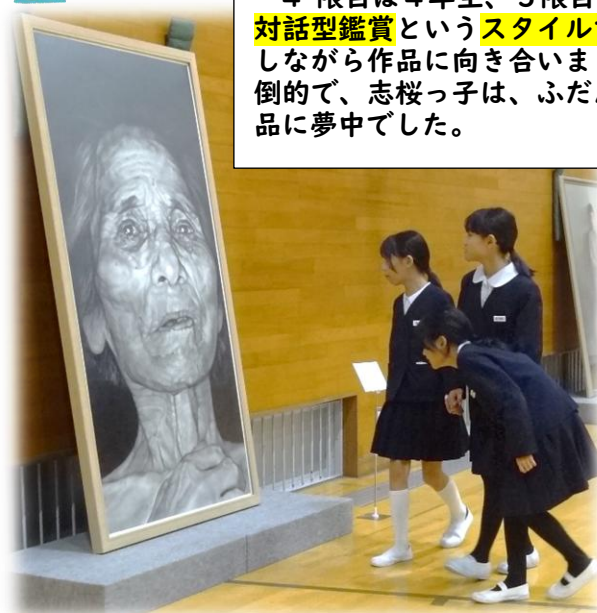
「軍鶏」彫塑
長谷川八十作



11月5日に、県立美術館の出前講座が行われました。その日は志桜小の体育館が、いつもとは違う異空間。日本画、彫刻、浮世絵、屏風絵、油絵などが展示され、まるで、『美術館』の雰囲気でした。

4限目は4年生、5限目は5年生、6限目は6年生が対話型鑑賞というスタイルで、学芸員さんや友達と対話しながら作品に向き合いました。本物がもつ作品力は圧倒的で、志桜っ子は、ふだん出会うことの少ない芸術作品に夢中でした。

3年生は、昼休みに特別参加！
楽しみながら、本物を間近に
鑑賞することができました。



資源回収



ご協力ありがとうございました。

10月18日に行われた資源回収は、右記のような結果となりました。早朝からの作業となりましたが、役員の皆様、地域の皆様のおかげで昨年度よりも多くの収入がありました。ありがとうございました。

この収入は、児童の教育活動に使わせていただきます。来年度も、よろしくお願いします。

品 名	数量 (kg)	金 額 (円)
新 聞	1050	7,350
雑 誌	3180	12,720
段ボール	490	3,430
合 計		23,500